開催地　室戸会場
6　班

見出し	地震で心配なこと、困ること				対策	誰が			いつ		
						自分	地域	行政	今から	その時	被災後
＜発生前＞ 防災訓練	自主防災組織は出来ているが町単位で訓練をした事はないので一度やると良いと思う				・部落で話し合い、必要性を行政より説明してもらう		○	△	○		
					・毎年、定期的に自主防の訓練実施		○		○		
高齢者対策	独居老人の避難対策、十分でない	老人が多いのでどんなにして連れていくか	近所に高齢者が多いのでその方達が心配です	高齢者をどう連れて行くか	・中・高校生との連携を日頃より密とするコミュニケーションをとる ・中高校生の協力が必要と考えると、その人たちとの自主防参加も必要	△	○	△	○		
					・向こう三軒両隣の精神を忘れずに助け合う	○	○		○		
耐震対策	家が古いので壊れないか心配				・公的資金による建替えを行う ・家屋の耐震補強を忘れずに行っておくこと	○		○	○		
＜浸水対策＞ 浸水(津波)対策	津波の程度で(高さ)、近所の人たちの確認が出来ないのでは	津波の時間が短いので一番心配である	津波が家までくると思うので心配である	津波が来る前に潮が引くが、それを見物しに海岸に戻る	・高台とか山頂の避難場所を確保する	○	◎	○	○		
	避難場所は近いが、海岸に近い地区の津波被害が避けられない悩み	海が近いので一番怖く思う	津波第一波が引くと家に「位牌」や貴重品を取りに戻る	川の水と波が足しあうので一番怖い	・地震発生したら、海の方へ行かずに山の方へ避難すること	○				○	
	津波が5分で来ると言われているが、揺れが収まった時にもう5分に	津波心配なし 高台のため									
土砂崩れ	家が山際にあり土砂災害が心配だ	土砂崩れで市道が通れなくなる	私の住んでいる所は津波の心配はないが山崩れが心配だ	避難場所が山津波になるのではないかと思う	・砂防対策の充実を図る			○	○		
	三津坂トンネル閉鎖、国道55号崩壊し、陸の孤島となった	家が山の近くなので、山崩れが心配です			・トンネルの新設			○	○		
避難路	ブロック壁が崩れる心配がある	避難道が狭いので心配	集合場所は決まっているが、そこまでの道が狭い道ばかりだし、石垣の塀やコンクリートの塀が倒れている場合の行き方、夜などは特に困る	市道が狭いので一番困ると思う	・避難路は複数の道を選んでおく		○		○		
	道が狭いし、塀が崩れて歩くのができない	高齢者世帯が多い為に市の指定する避難場所が遠すぎる									
＜災害後＞ 災害復興	シャワーを浴びたい 顔も洗いたい	愛犬が行方不明となり生きる気力がなくなった 探してほしい	家の前がチリ置き場になり困っている	好きな魚が手に入らない 死ぬまでに魚の刺身が食べたい		○			○		
	地震保険に入っていない 安くならないか	テレビが見たい 阪神タイガースは優勝したのか									